

中野駅西側南北通路・橋上駅舎等事業に係る鉄道事業者との基本設計協定締結について

1. 中野駅西側南北通路・橋上駅舎等事業に係る基本設計協定書の締結

中野区(以下「区」という。)と東日本旅客鉄道株式会社(以下「JR」という。)とは、中野駅西側南北通路・橋上駅舎等事業整備及び中野駅ビル建設事業に伴う基本設計の実施について、以下により「中野駅西側南北通路・橋上駅舎等事業に伴う基本設計の実施に関する協定書」を締結した。

2. 基本設計協定書の主な内容

(1) 締結日

平成26年9月30日付

(2) 設計の範囲

裏面「範囲図」のとおり

(3) 設計の行程

平成26年9月から1年間

(4) 設計の実施及び内容

設計はJRが実施するものとし、内容は以下のとおり。

- ・中野駅西側南北通路・橋上駅舎等事業に関する設計
- ・中野駅ビル建設事業に関する設計

(5) 設計の費用及び負担

総額概算	254,044千円
・区負担	162,144千円
・JR負担	91,900千円

(6) 設計変更等

設計内容等に著しい変更が生じる場合、区とJRが協議を行い定める。

(7) 年度協定の締結

2か年度にわたる協定であるため、各年度の設計の実施に関する年度協定を別途締結する。

範囲図

